

雨が降る夜にだけ

義妹を抱く話

DOJIN  
R18  
成人向け  
18歳未満の  
購入・閲覧禁止

ことらっく

雨の音だけが  
部屋に静かに  
響いていた

サアア...

大丈夫か？

うん...

この夜から  
俺たちは  
「普通」には  
戻れなくなった

高校に入ってからすぐ  
親の再婚で  
義理の妹が出来た



目も合わさず  
母親の影に  
隠れていた




「あおい  
蒼依」と  
小さい声で  
名乗った少女は



まあ無理もないよな…  
知らない家に連れられて  
知らない男と家族になれと  
言われても

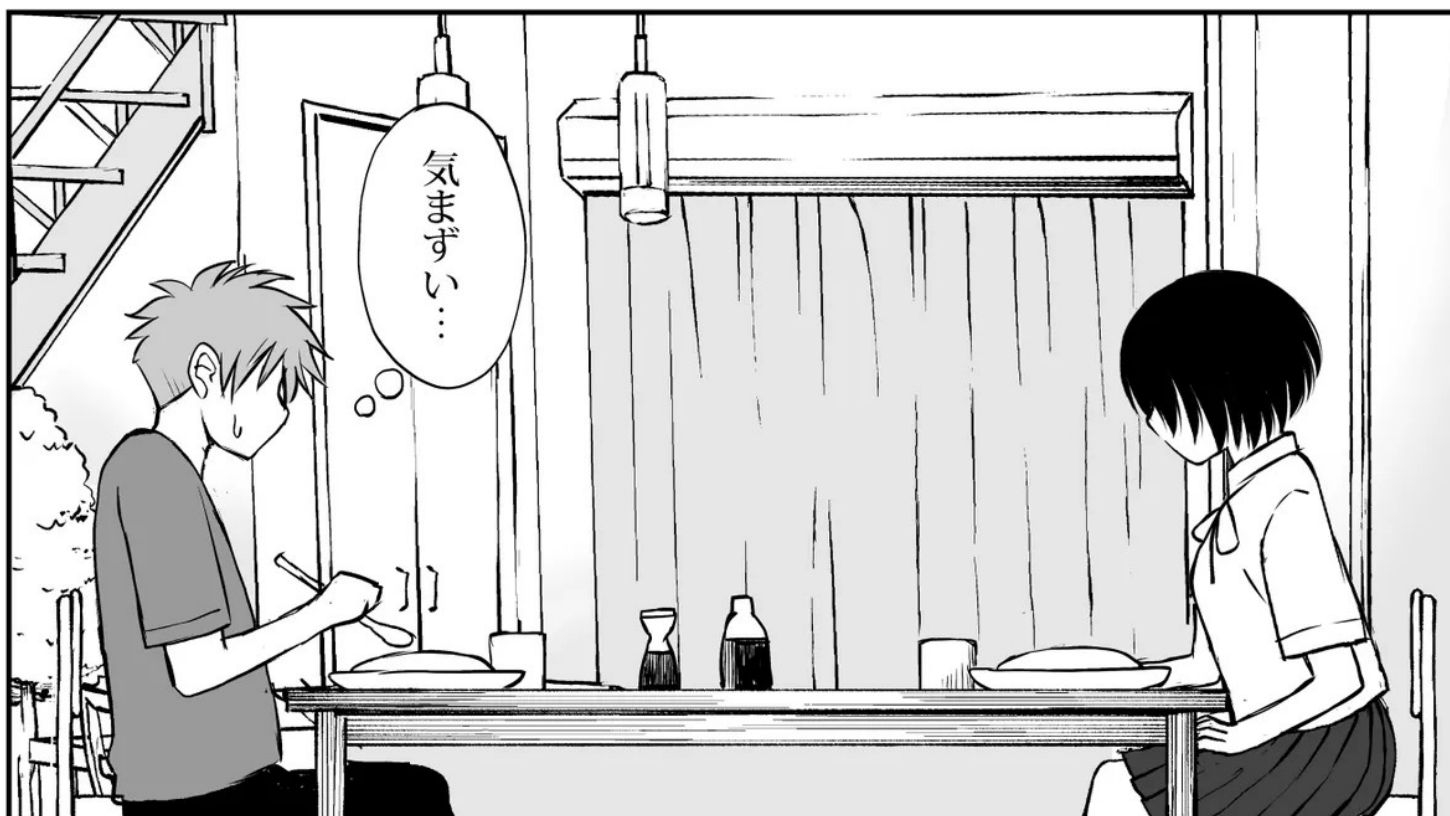
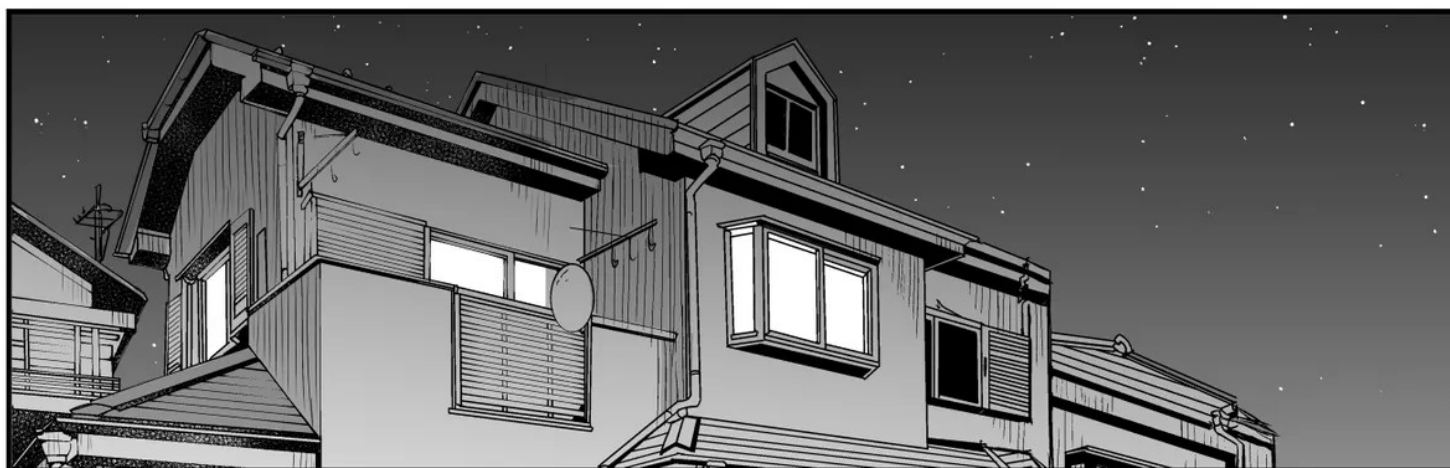


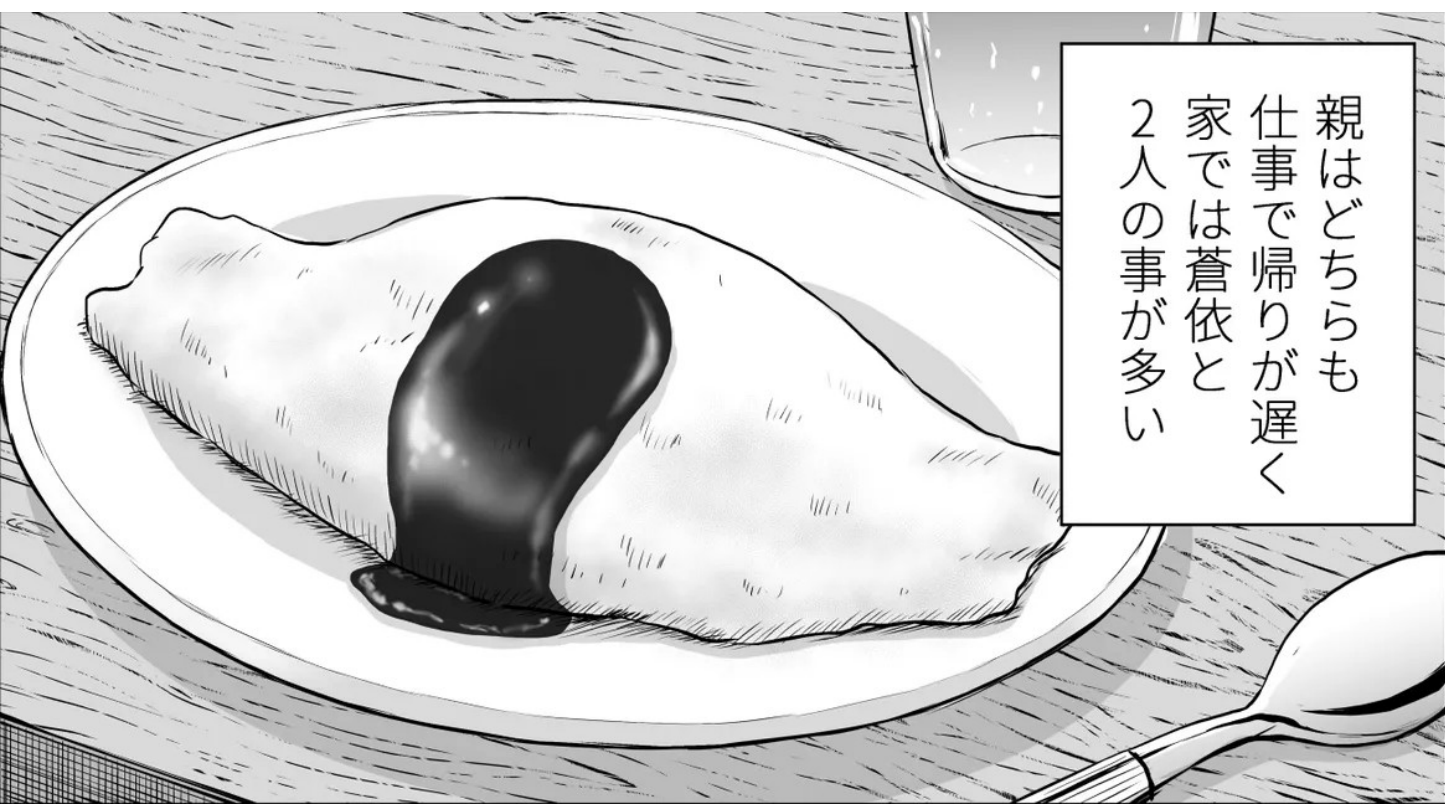


まあ少しづつ  
距離を縮めて  
いけばいい…

そう思って  
いたのだが…

2週間後…





親はどちらも  
仕事で帰りが遅く  
家では蒼依と  
2人の事が多い



オムライス好きって  
聞いてただけけど…  
おいしい？

…うん

一応、食事の時は  
一緒にテーブルに  
ついてくれるが  
会話はほとんどない



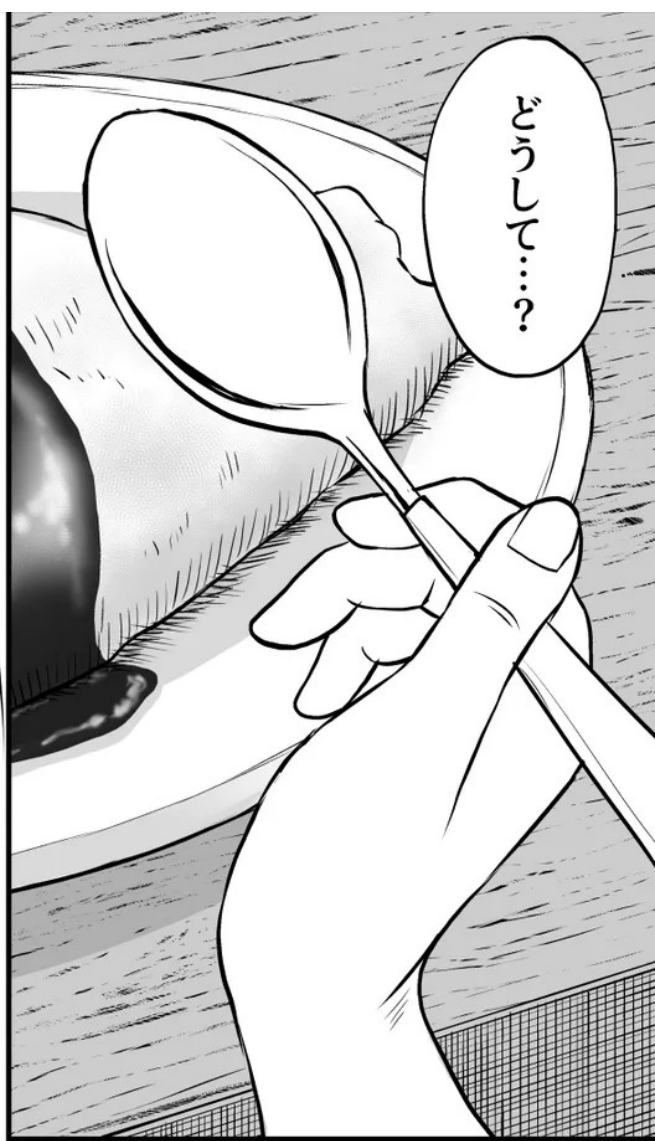
まあいいさ…  
無理に  
踏み込まない

片付けも  
俺やっておくから  
食べたら先に  
風呂入ってくれ



どうして…  
そんなに  
優しくするの？

私の事…  
どうでもいいって  
思ってくれた方が  
楽なのに…



ふんふん…？



ん？

その声には  
怒りでも悲しみ  
でもなく

「諦め」の色が  
滲んでいた

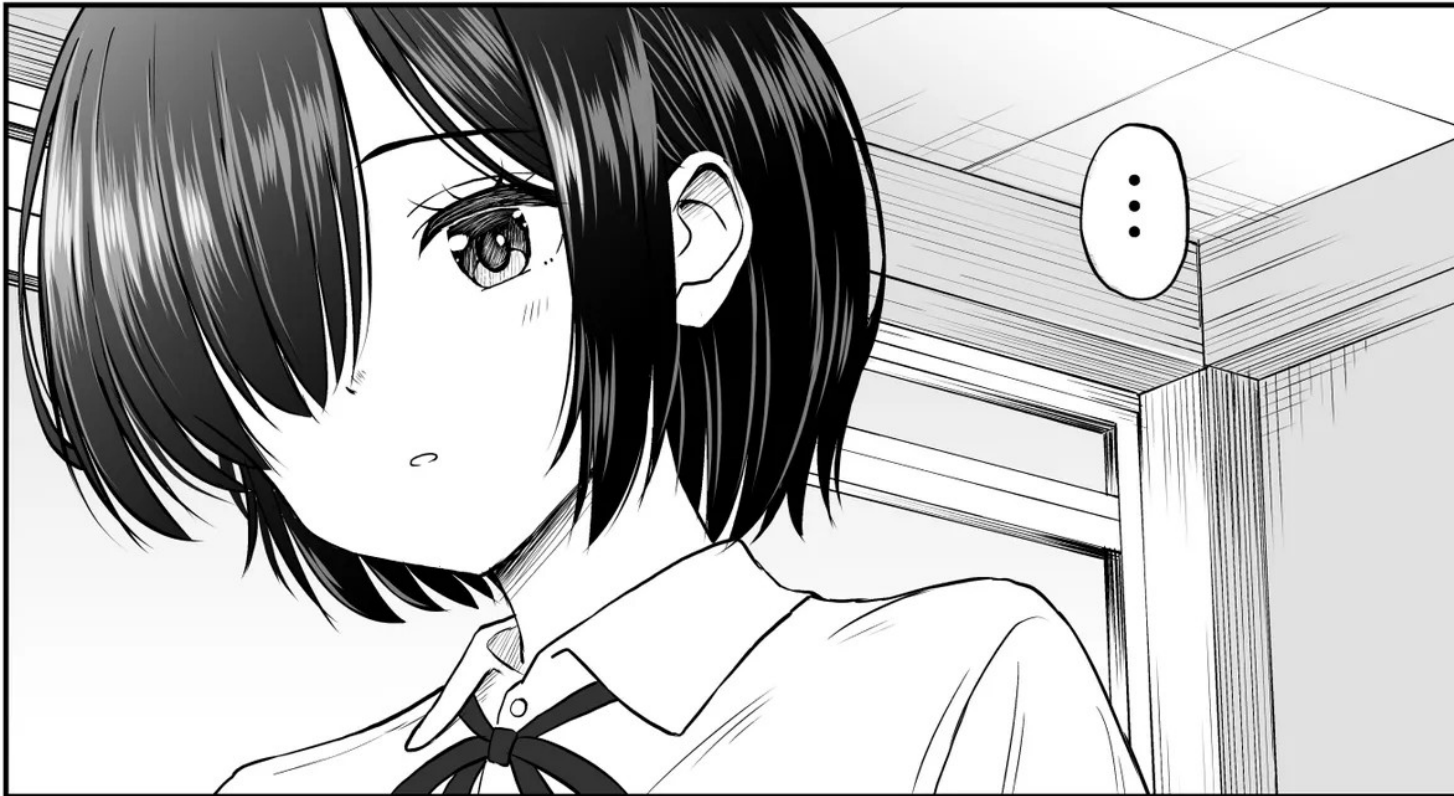
俺は…別に無理に  
仲良くなろうとは  
思っていないよ

ただ…  
いつか困った時に  
話しかけられる  
相手くらい  
いた方がいいだろ



家族なんて…

そんなもんで  
いいんじゃないか？



…

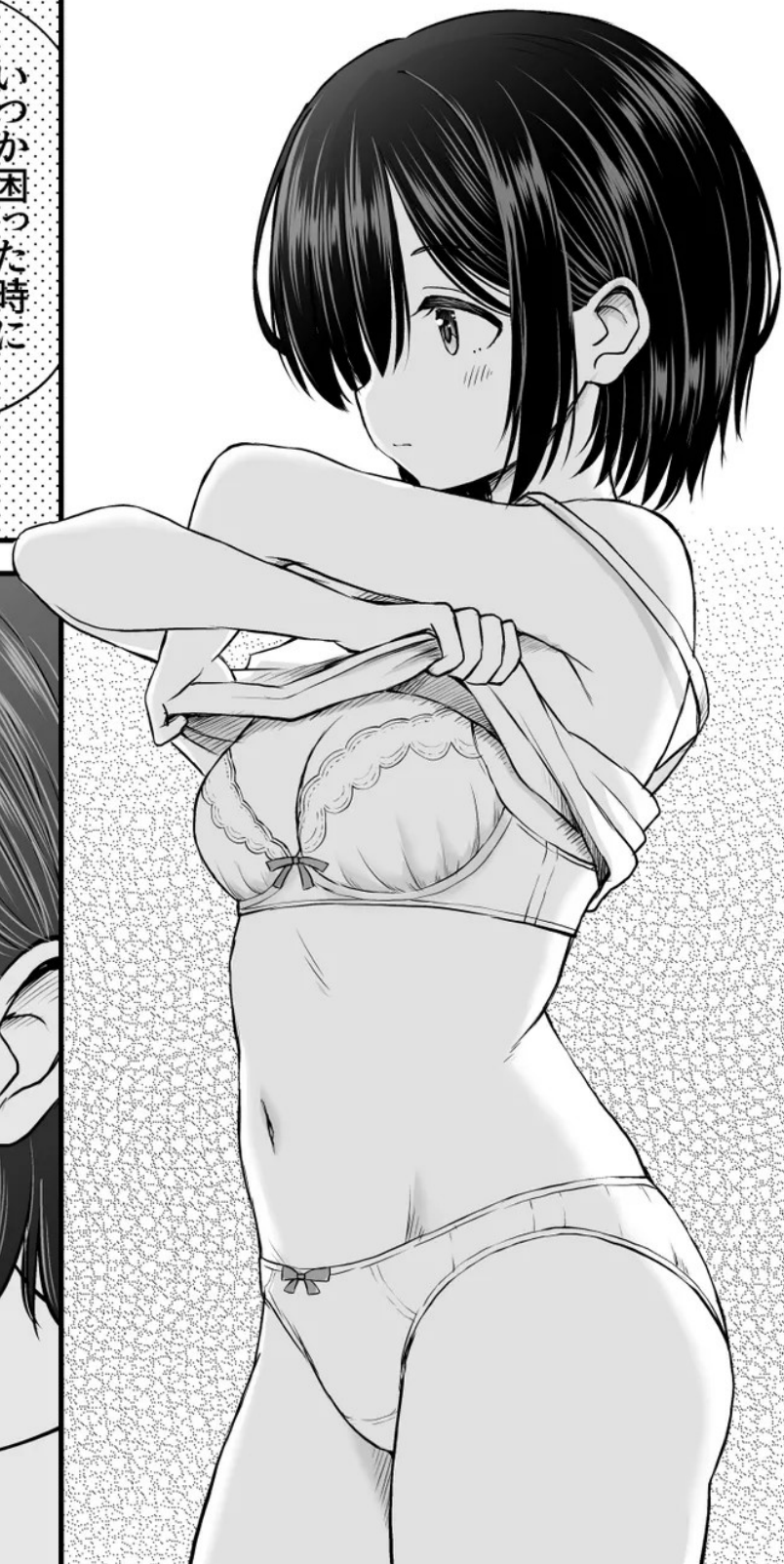
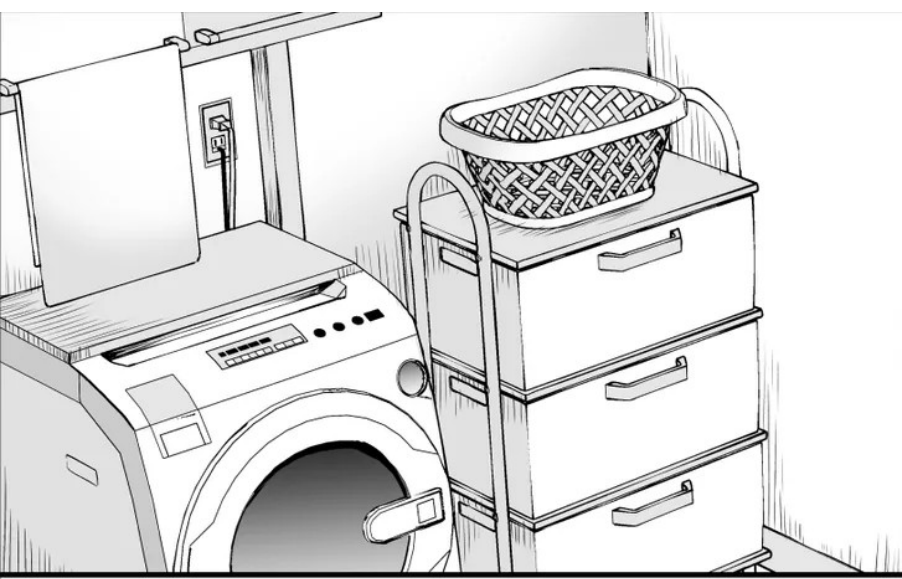


わからない…  
けど

片付け  
私やるから…

あ、ああ…

これが蒼依と  
初めてと言っている  
会話だった



距離を縮められた…  
とは言い難いけど

会話できただけ  
マシか…？

家族…か

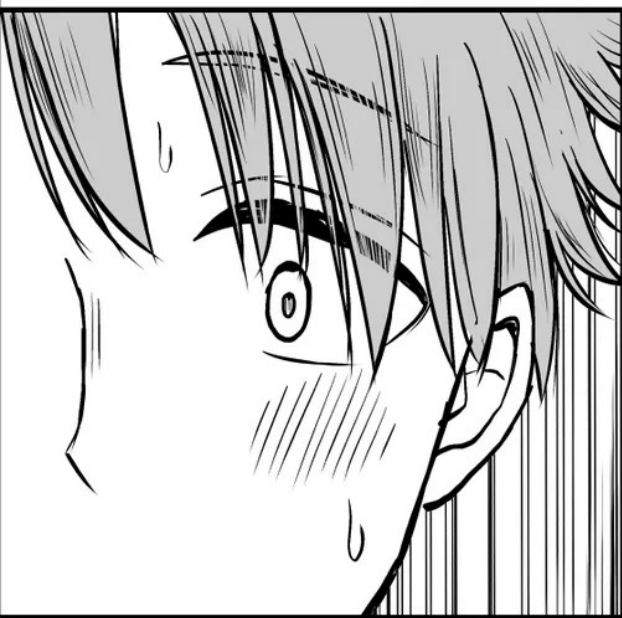
もつと良い言い方  
あったかもしれない

私の事…  
どうでもいいって  
思ってくれた方が  
楽なのに…

あんな風に  
思ってたとはな…

とりあえず  
洗濯やってしまおう…

ガラッ





はああああああああああ  
ああああああああああああ

何が気まずい空気を  
なんとかかしたいだよおおお  
おおおおおおおおおお



初めて名前  
呼ばれた：



多少のハプニングは  
あったものの

少しは距離を  
縮められた：  
と  
思っていたのだが



ある雨の日の  
帰り道



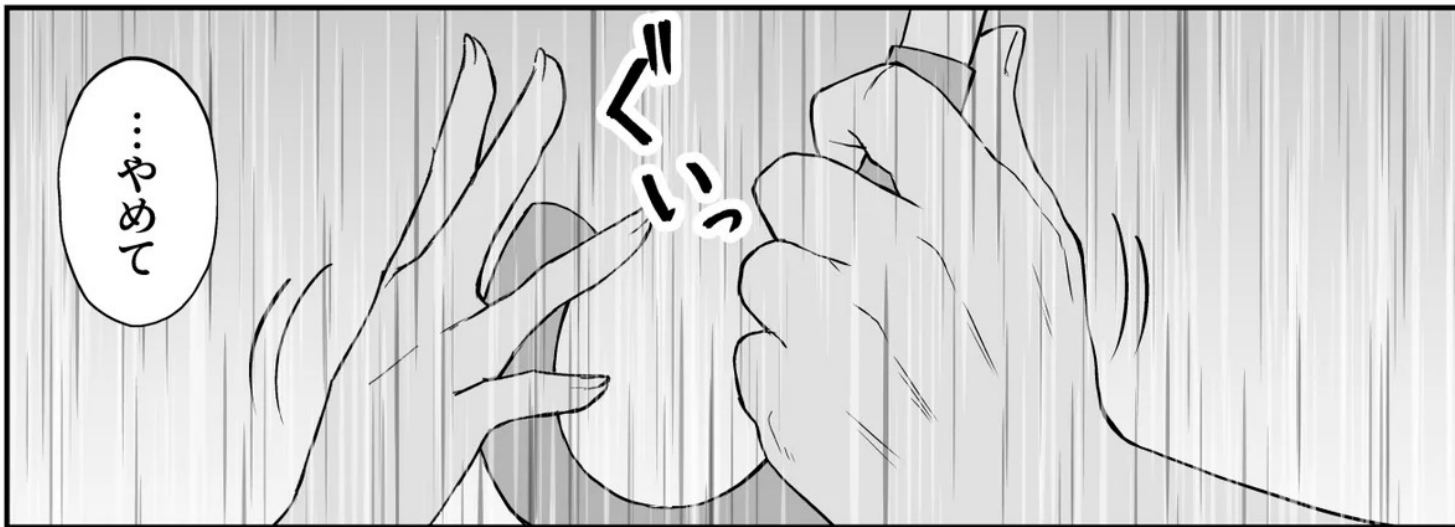




とにかく  
傘に…

びしょ濡れ  
じゃないか

サアアア



…やめて

ぐい

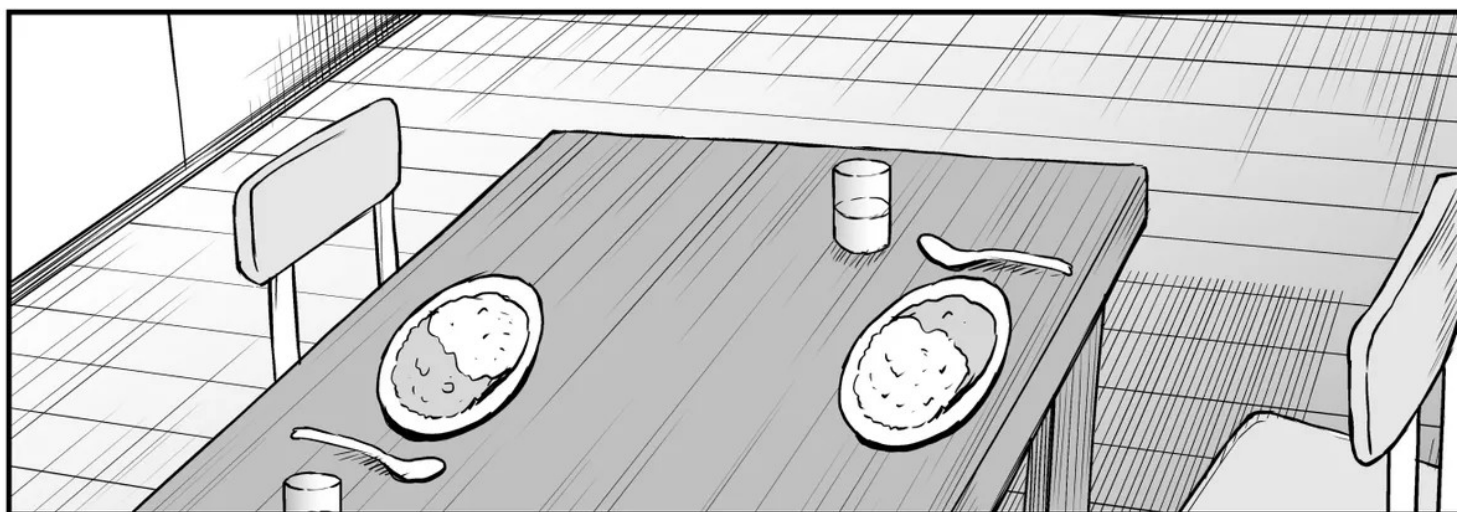


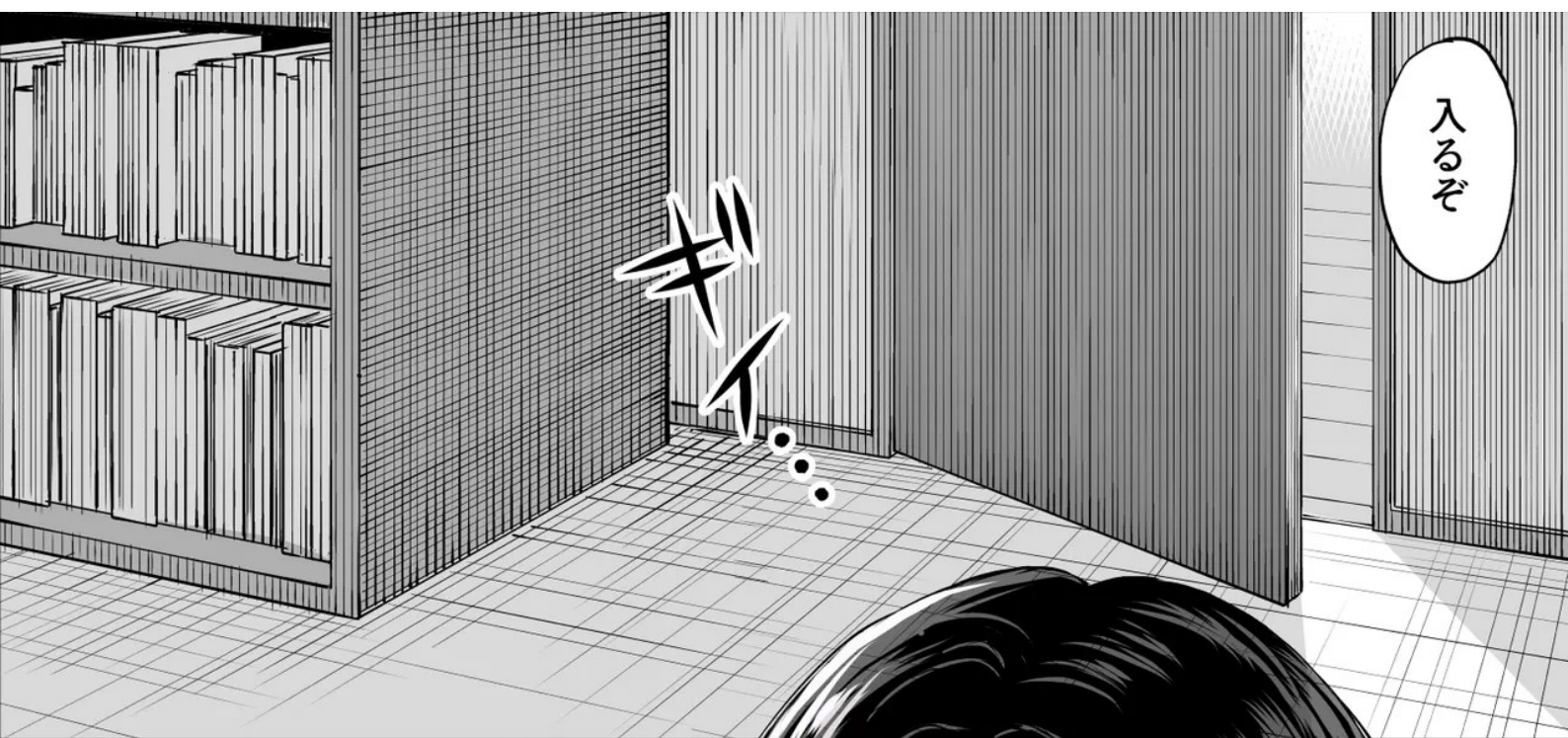
そうやって…  
優しくするから…

蒼依…？



その夜、夕食の時間になっても蒼依はリビングに来なかった





入るぞ



入って  
こないですよ...

返事  
無かったから...





え…と



いらぬい…

腹減ったんじや  
ないか？  
ここに持って  
こようか？



…学校でなにか  
あったのか？

…



え…？

今日…学校に  
居られなかった



今まで  
独りでも  
平気だった  
のに…



心を閉ざしていれば  
寂しいとか怖いとか…

何も感じないで  
生きていけたのに



お兄ちゃんが  
優しくするから  
全部壊れちゃったん  
だよ…



責任取ってよ…

お兄ちゃん…



そうか  
心を閉ざしていた  
理由がこれか…



…っ



1人でも心が  
壊れないように…

でも  
それはあまりにも  
悲しいじゃないか

俺が居場所になるから…

わかった





本当に…？

ああ…



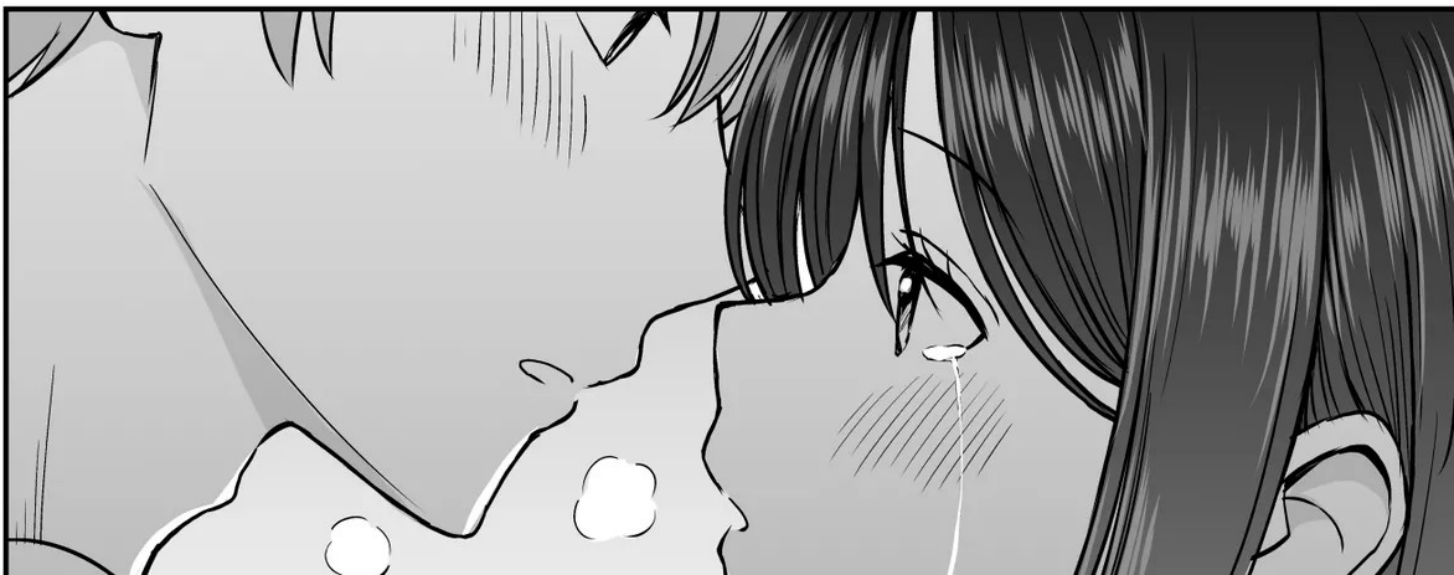
蒼依が…  
望むのなら…



ずっと…？

一生？

…

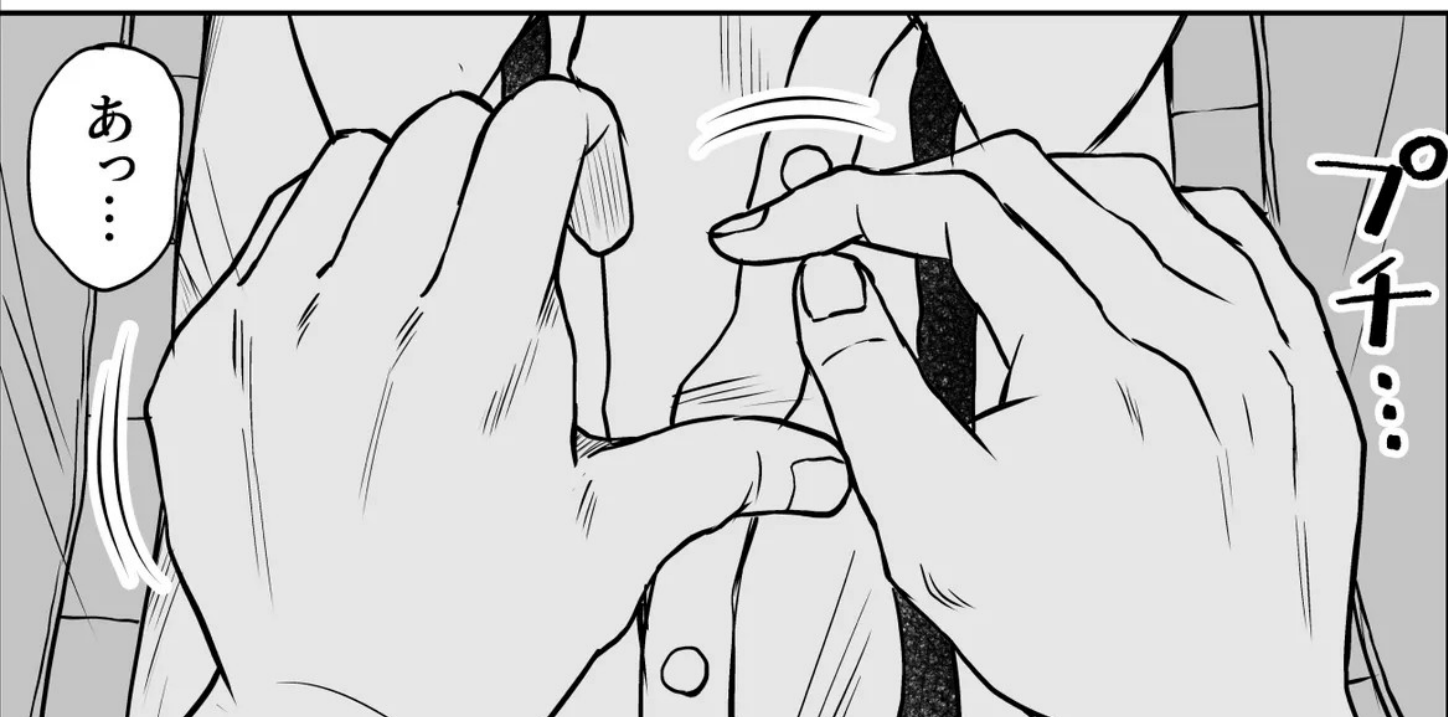




制服：  
濡れたまま  
じゃないか

全部脱がすぞ…

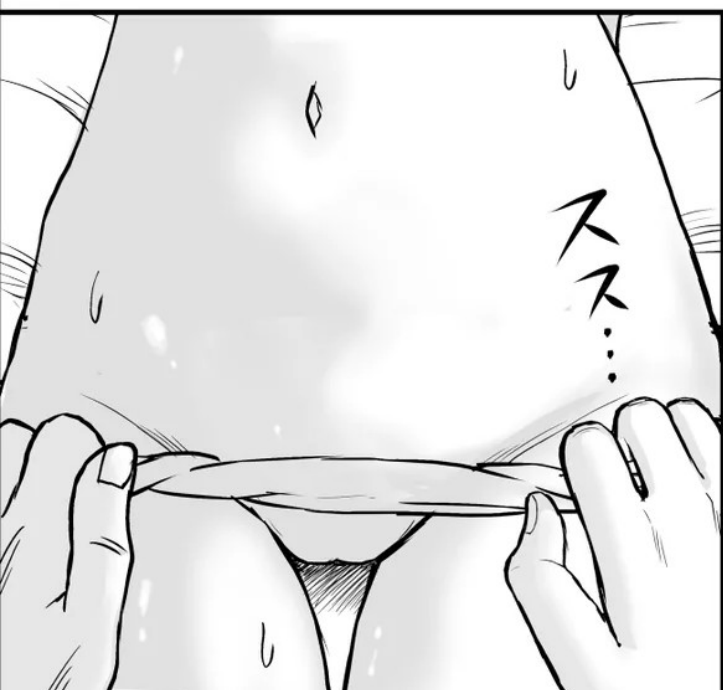
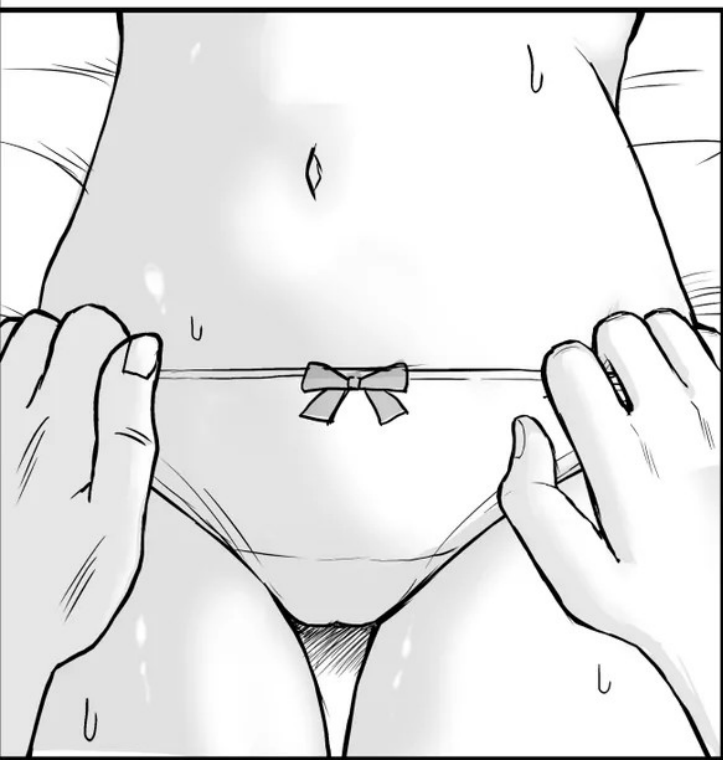
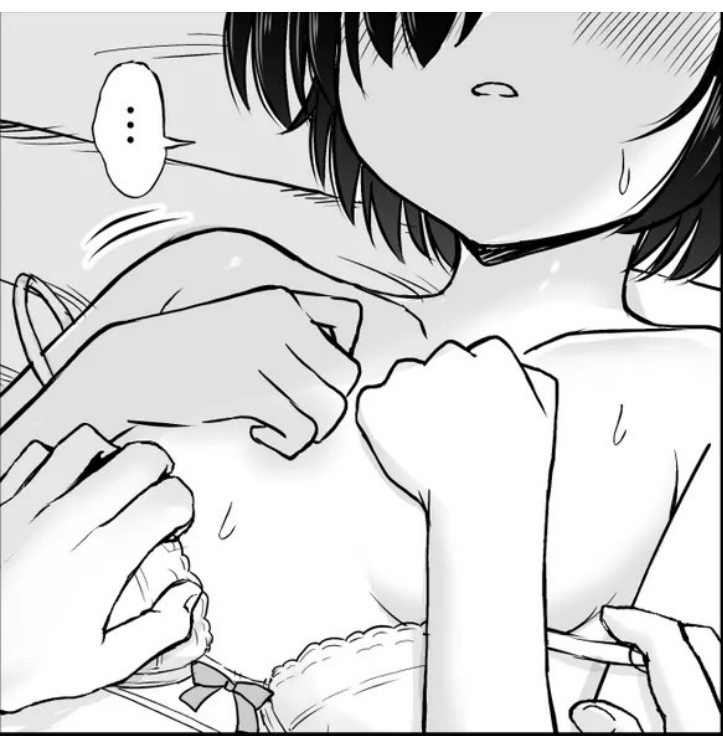
ふえ？



あっ…

ぴん…







蒼依の身体…  
すげーキレイだ…

あ…  
あんまり見ないで…



白くてスベスベで…  
これが女の子の身体…

お、お兄  
ちゃん…

んっ  
ひゅっ



んっ

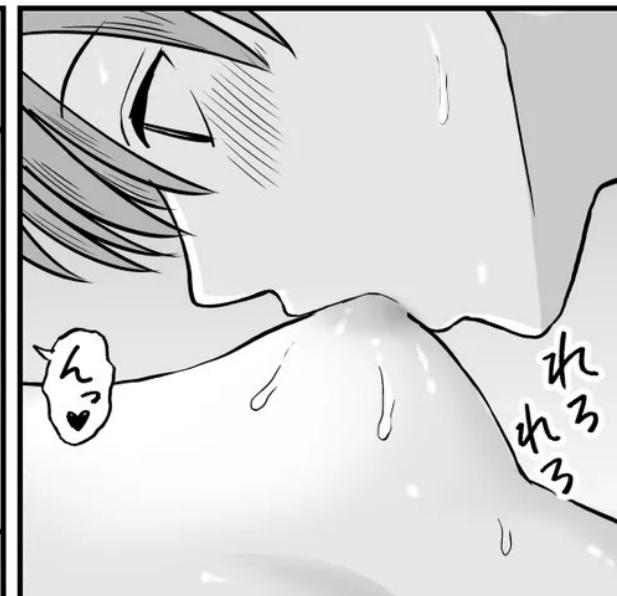
まっ

んっ



あう…

たわ…



蒼依：…こんな  
可愛かったんだな…

続けても  
大丈夫か？

うん…







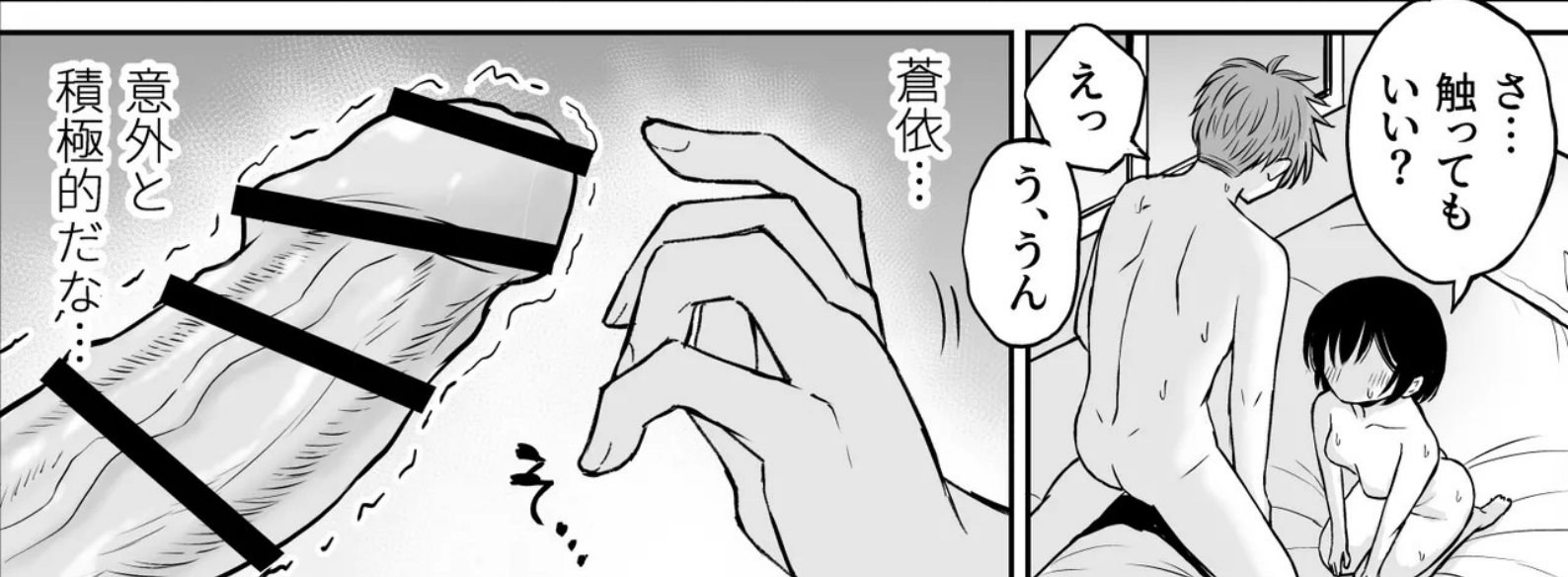




うおお：  
恥ずいな  
これは：

っていうか蒼依  
めっちゃ見てる：

…



蒼依：

えっ

う、うん

さ…  
触っても  
いい？

意外と  
積極的だな…



ぬるぬる  
出てきた...



わ...  
熱くて硬い...

ちゅ...

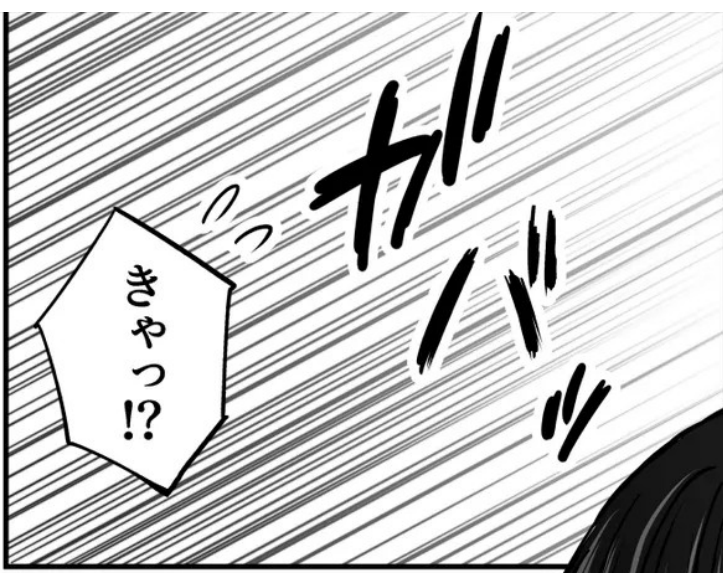


じゅ

...







蒼依…

ふえ？

きゃっ!?



お、お兄ちゃん…？

ここまできたら  
最後までやってやる!!

とろ…♡



蒼依と  
最後まででしたい…

ダメか…？



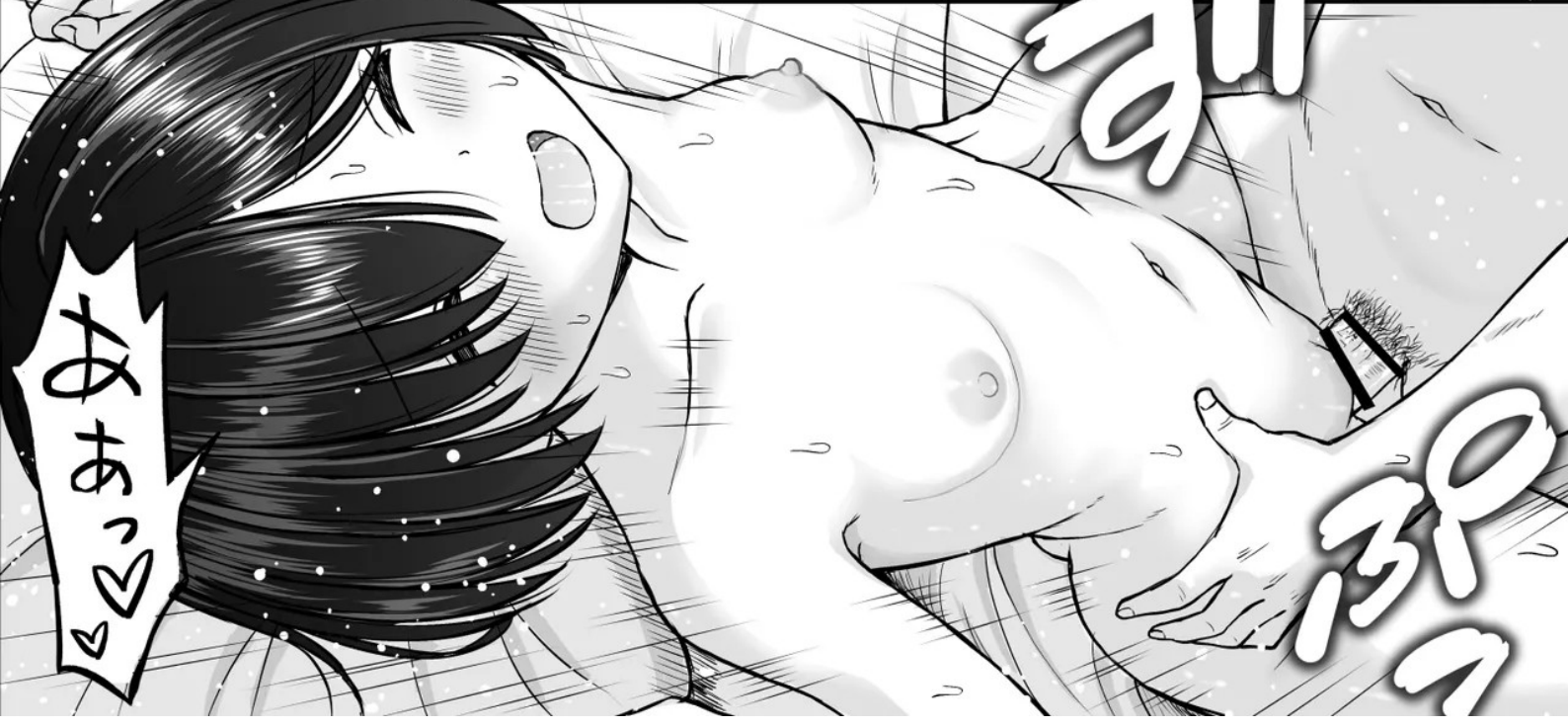
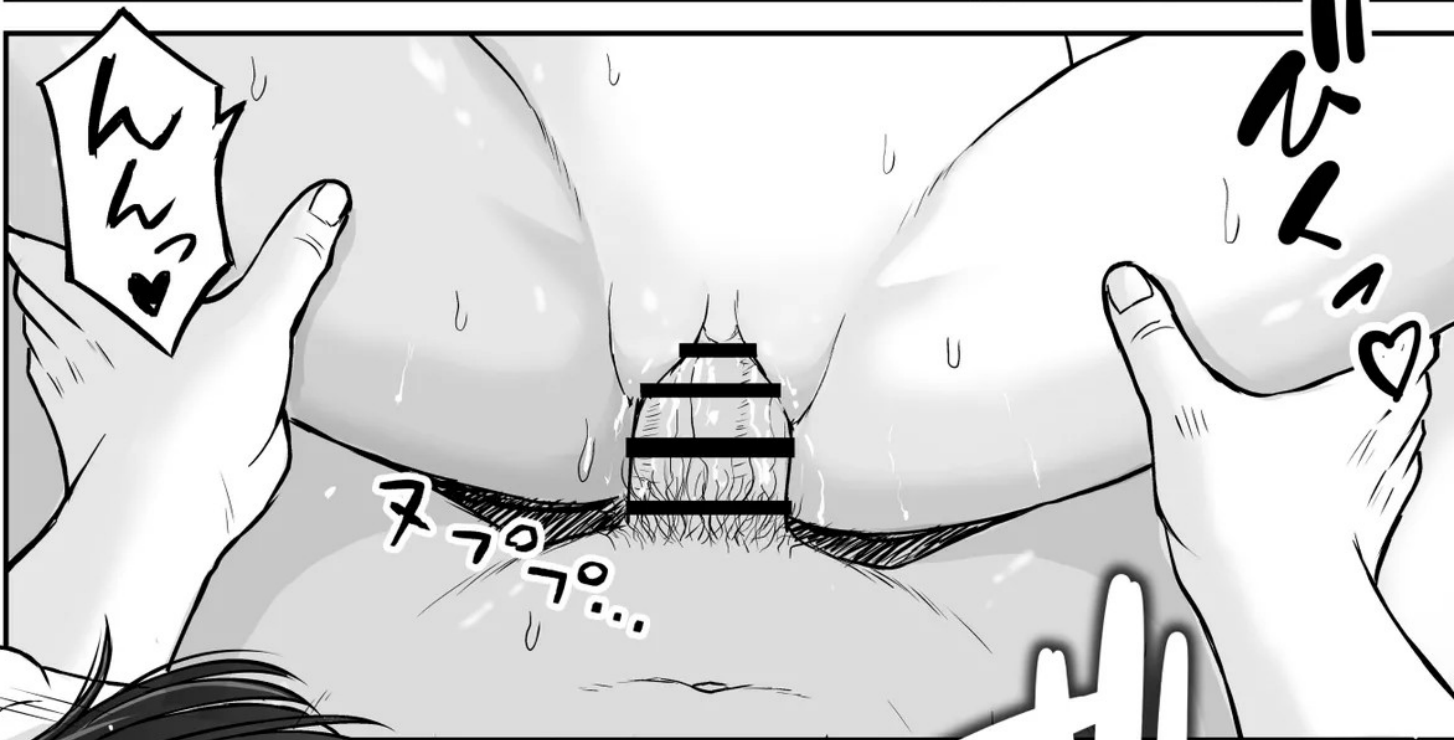
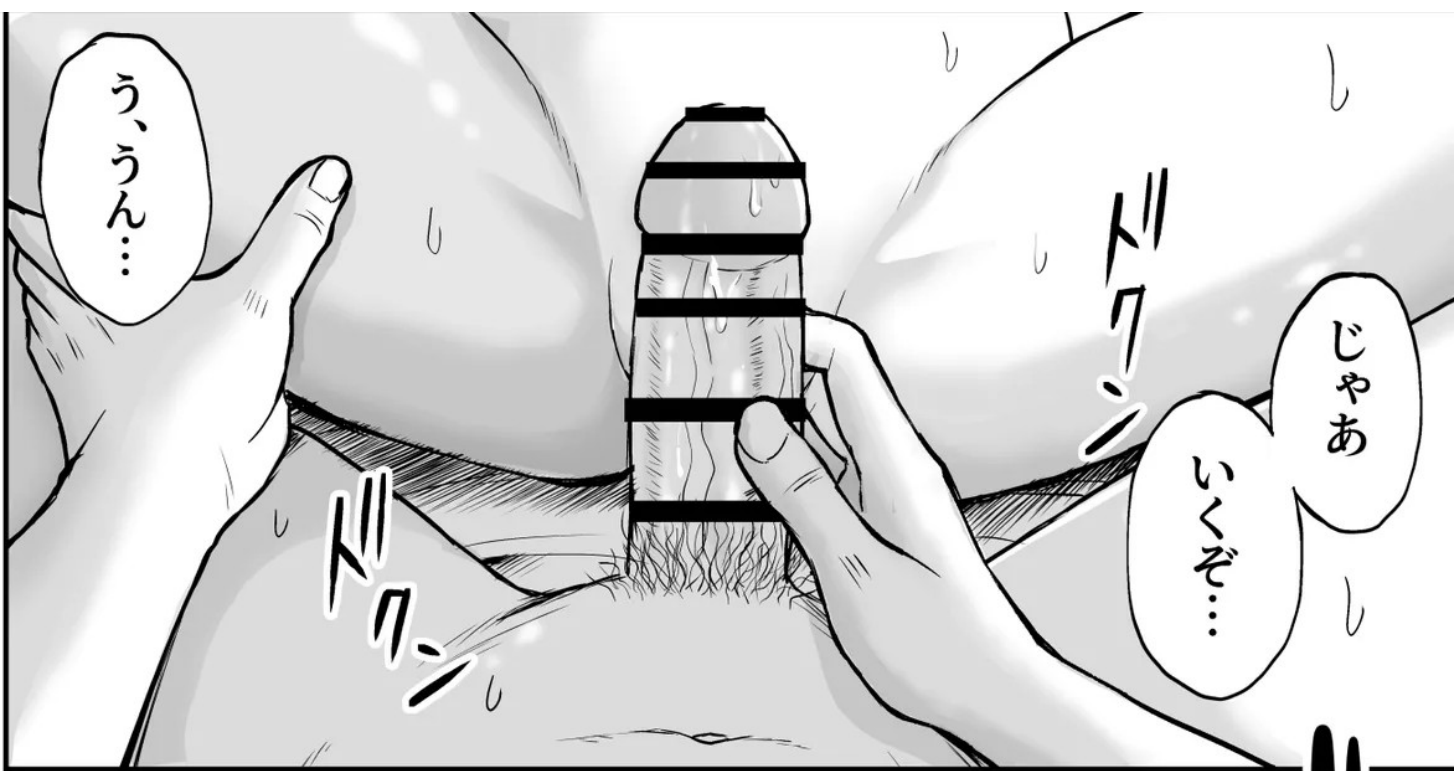
い、入れるの…？



ぎゅって  
してくれたら  
大丈夫…

わかった…

キゅッ





♡♡♡

♡♡♡

ヒキヒキ

♡♡♡

ヒキヒキ

♡♡♡

♡♡♡

never still

は...は...いった...



あ...ったかい...

ニニニ



大丈夫か…？

#アア…

ちよつとだけ  
痛いけど…

お兄ちゃんと  
繋がれて  
嬉しい…

それに…



雨音  
落ち着くから…

お兄ちゃん  
もっと…んっ

ちやん

緊張が少しだけ  
和らぐの…



蒼依…  
マジでかわいい

ちゅっ♡

んっ♡

ちゅっ♡



この子を  
一生守って  
あげたい…

ぬちゅっ♡

ぬちゅっ♡

ぬちゅっ♡

おっ♡

んっ♡

んっ♡



密着するのが好きなのか?

あっ これ好きっ

はっ

はあ

うんうんっ 好きっ

んっ



俺も...

お兄ちゃんっ 私...もう...



カ  
ン  
ン

カ  
ン  
ン



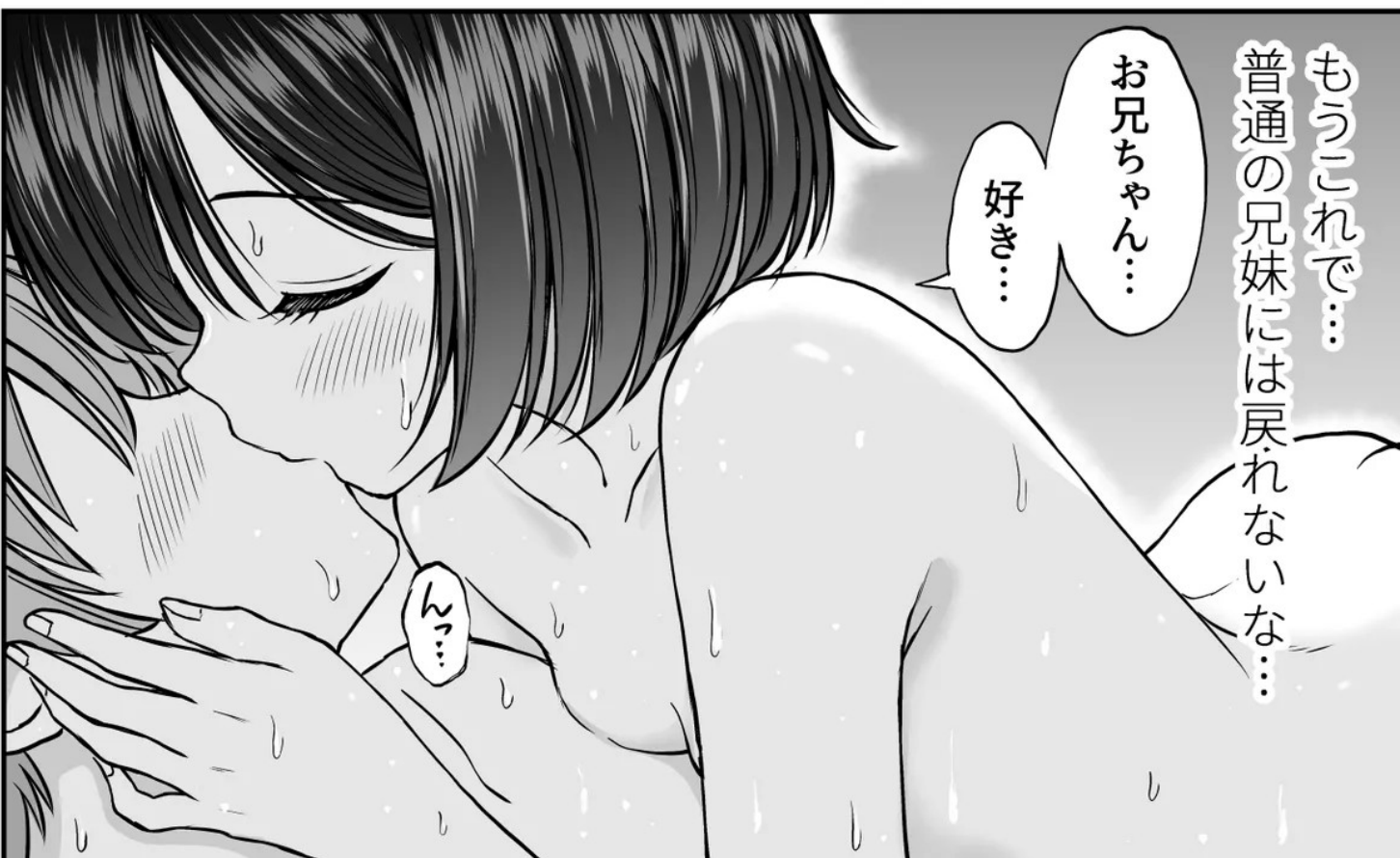
カ  
ン  
ン  
カ  
ン  
ン  
カ  
ン  
ン





まさか蒼依と  
こんなことになるとは...

ピクッ♡



もうこれで...  
普通の兄妹には戻れないな...

好き...

お兄ちゃん...



でも…  
これでおしまい

え…



明日からは…  
ちゃんと  
妹に戻るから

お兄ちゃんを  
困らせたくないし…



…

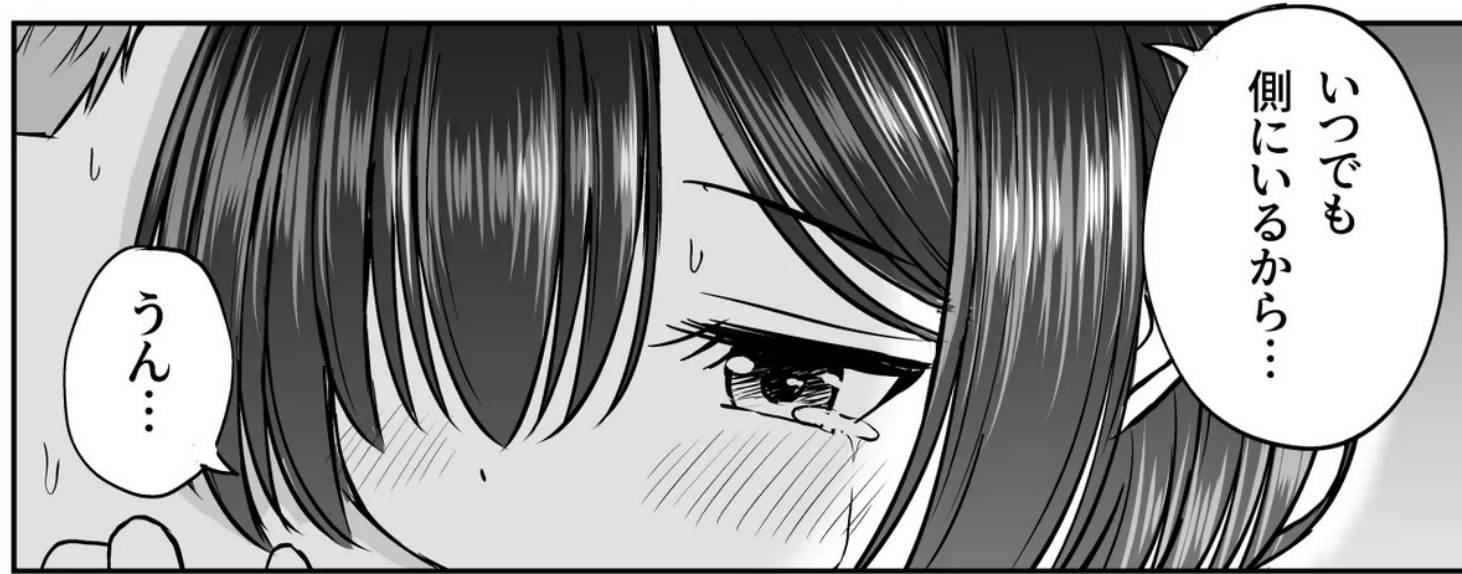


言ったらろ…  
俺が居場所に  
なるって

今は2人だけの  
秘密だけど

蒼依が  
寂しいときは

キュッ



いつでも  
側にいるから…

うん…



じゃあ…  
今日みたいに  
雨が降ってる夜は

お兄ちゃんの部屋に  
行ってもいい？

…ああ  
もちろん

アアア…

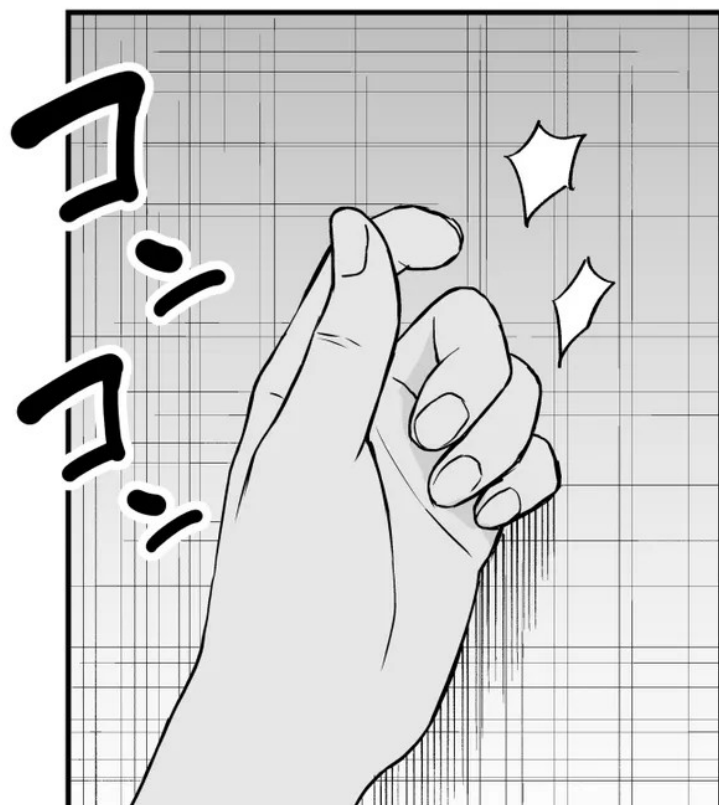
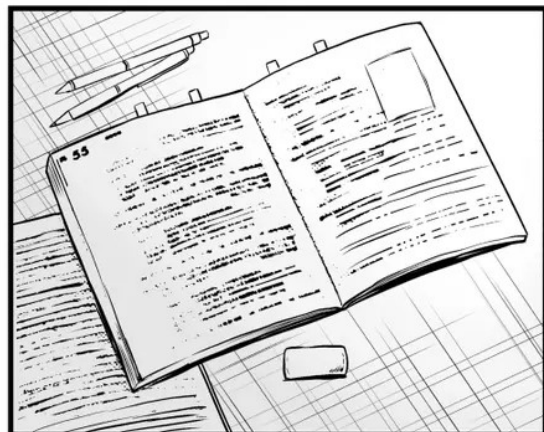


ありがとう…



約束…ね

1週間後



えへへ…

来たよ…

## あとがき

最後までお読み頂き  
ありがとうございました！  
今回で12作品目の  
作品となります。

今回初めておっぱい控えめな  
ヒロインを描きましたが  
いかがでしたでしょうか？  
楽しんで頂けたのであれば  
幸いです。

また次回作で  
お会い出来たら嬉しいです！

2025.7月 ことらっく

X:@kotohira333



おまけ  
初期キャラデザ



おまけ②





**無断転写・複写・転用・web上への  
アップロードは禁止いたします。**